

OBPで『帰宅困難者退避誘導訓練』を実施します！

大規模な地震が発生した場合、地震の揺れや、それによる被害の大きさによっては、公共交通機関の運行停止等、当面の間復旧されないことも予想されます。こうした場合、OBPでは帰宅困難者が発生し、状況によっては混乱が生じる可能性もあるため、大阪ビジネスパーク協議会では、帰宅困難者の退避誘導や情報伝達、一時的な滞在を適切に行えるようにすることを目的として、次のとおり訓練を実施します。

1. 日時 平成 30 年 10 月 25 日（木）午後 2 時～午後 4 時頃まで
※雨天決行
2. 場所 OBP西ブロック
(メイン会場：ツイン 21 南プラザ（屋外）及びアトリウム（屋内）)
3. 主催 大阪ビジネスパーク協議会
4. 参加者 大阪ビジネスパーク協議会会員企業及び関係機関等
約 200 名を予定（裏面参照）
5. 訓練内容

(1) 想定

南海トラフ巨大地震発生（中央区で震度 6 弱を観測）、鉄道の運行は停止し、建物の倒壊はないが安全確認のため屋外退避、帰宅困難者が発生

(2) 訓練の流れ

- ①西ブロックの各ビルでの防災訓練 → ②一時退避場所への誘導 → ③一時滞在を想定した各種訓練 → ④帰宅等対応訓練・解散



(14 時 00 分～14 時 40 分)
西ブロックの 5 つのビルが同時に法定防災訓練を実施します



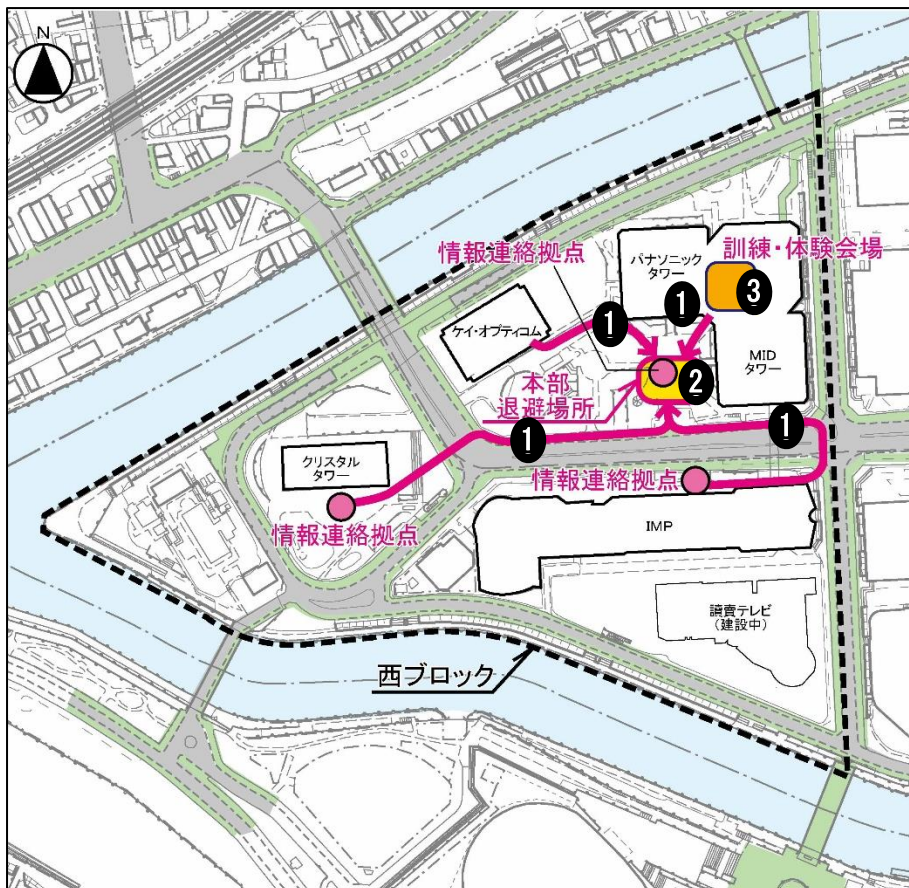
(14 時 40 分～15 時 00 分)
帰宅困難者を各ビルからツイン 21 南プラザに誘導し、各者の状態により次の訓練の割り振りを行います



(15 時 10 分～15 時 40 分)
ツイン 21 南プラザでガイド対応、傷病者対応等の訓練を行います

(15 時 40 分～16 時 00 分)
帰宅困難者にビルの状況等を伝達し、帰宅・帰社・帰在に割り振り、解散します

6. 帰宅困難者の誘導・会場案内図



各ビルで法定防災訓練を実施



①帰宅困難者を各ビルからツイン 21 南プラザ (2) に誘導



②ツイン 21 南プラザにて帰宅困難者を次の訓練に割り振り



③ツイン 21 アトリウムにて種々の訓練を実施

7. 訓練参加企業・協力機関 ※順不同

<大阪ビジネスパーク協議会 (安心安全部会 訓練参加ビル)>

ケイ・オプティコムビル	マルイトOBPビル
松下IMPビル	住友生命OBP城見ビル
ツイン21MIDタワー	住友生命OBPプラザビル
ツイン21パナソニックタワー	いずみホール
クリスタルタワー	OBPキャッスルタワービル (NEC)
KDDI大阪ビル	ホテルニューオータニ大阪ビル
富士通関西システムラボラトリ	OBPアカデミア
読売テレビ本社ビル	大阪水上バス(株)
大阪東京海上日動ビルディング	

<協力>

大阪府警東警察署	大阪市 (都市計画局、危機管理室、中央区役所、都島区役所)
桜宮連合町会	玉造連合町会 京橋駅周辺地区帰宅困難者対策協議会

お問合せ先

一般社団法人 大阪ビジネスパーク協議会
事務局次長 小田 哲夫

TEL 06-6946-1310